

(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 グループホーム春のうらら

作成日: 令和6年7月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	37e	職員の紹介や異動に関して、ご家族に十分に伝えられていない。	どのような職員がいるかご家族に伝え、安心して入居者が生活出来るようにする。	2か月に1度発行するうらら便りで、職員の紹介や異動について報告する。また、施設内部の様子も定期的に載せる。	3 か月	
2	40a	運営推進会議には、各ユニットから1名出席して頂いているが、出席されていないご家族からの十分な理解が得られていない。	運営推進会議の内容が、ご家族一人ひとりに伝わるように検討していく。	全てのご家族に会議録を送付し、会議の目的や意義を説明していく。	6 か月	
3	13a	利用者の希望に沿って外出を行う事が、コロナ対策の為十分に行えていない。	定期的な外出を行い、ご家族にも分かるように、インスタや広報誌に載せて報告する。	定期的な外出が行えるように施設内で検討し、外出の様子がご家族や地域の方にも分かるように報告していく。また、面会の方法や時間についても、再度施設内で話し合う。	6 か月	
4	51b	地域の高齢者や認知症の方、そのご家族等への相談支援が十分に行えていない。	地域の方にも、認知症について理解してもらえるように働きかけ、地域行事にも積極的に参加する。	地域の行事に積極的に参加し、地域の方に認知症に対する理解を得るとともに、相談しやすいように開けた施設運営をしていく。また、入居者と地域を繋ぐ懸け橋となれるよう努める。	12 か月	
5	50d	入居者、ご家族、地域の方から災害への備えに対して、十分な理解が得られていない。	普段行っている避難訓練の様子等を写真に撮り、どのような対応、備えをしているか分かりやすいように伝えていく。	インスタや広報誌に、避難訓練や災害時の対応について記入し、理解が得られるように努めていく。	12 か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。